

◀ 姫路東高校の一押し本100選 ▶ 一部紹介します！！

著者名	書名	内容・推薦者コメント
中村 航	100回泣くこと	交際三年、婚約済み、歳の差なし。こんな幸せがずっと続くんだと思っていた…。闘病生活の彼女と、それを支える彼氏の愛に感動した。
夏目 漱石	私の個人主義	近代個人主義の考え方を論じた講演録。ユーモアと先見性に感服。著者が現代に生きていたらどう言うだろうか、聞いてみたい。
夏目 漱石	こころ	近代人のエゴイズムが絶望に至る過程。友情と恋愛の板ばさみになりながらも結局は友人より恋人を取り罪悪感に苛まれる姿は読んでほしい一冊。
西 加奈子	きいろいゾウ	一通の手紙をきっかけに、夫婦の関係は変化していく。出会ってわずか数日で結婚したふたりが醸し出す独特な雰囲気にはきつけられる。
楡 周平	骨の記憶	父親の骨に込められた思いと秘密とは。高度成長期の昭和の物語。人生の終わりに「世の中は愛だ。」と胸を張って言えるような生き方をしたい。
長谷部 誠	心を整える	サッカー日本代表キャプテンのメンタルコントロール術。ここ一番で力を発揮するために何をすべきかが見どころ。
原田 マハ	本日は、お日柄もよく	伝説のスピーチライターに弟子入りした二ノ宮こと葉は、選挙のスピーチライターに抜擢され…。人前で話すのが苦手という人に読んでほしい。
東川 篤哉	謎解きはディナーのあとで	超お嬢様であり刑事でもある麗子が遭遇した難事件を、執事・影山がいとも簡単に紐解いていく。ミステリーでありながらコメディ要素もあり。
東野 圭吾	プラチナデータ	遺伝子情報から犯人を特定するシステム開発者の死。データで分析できる身体と、データでは分析できない心との違いがおもしろい。
東野 圭吾	時生	どうしようもない若者だった拓実は、少年と共に、謎を残して消えた恋人を追う。与えられた命に感謝して、今を大切に生きていきたい。